

1 はじめに

本校では、生徒が主体となって学校行事や様々な活動に取り組んでいる。本年度の生徒会は、『歴史の再建～コロナ渦で培った技術の集大成～』をスローガンに活動した。

2 資料

(1) 生徒総会

事前に各学級から、学校生活について意見を集約した。その後、生徒会役員と専門委員長で組織される中央委員会を設け、1つ1つの意見にどのように回答していくか話し合った。また、総会のパネルディスカッションで検討する議題について打ち合わせを行った。総会はリモートでの開催となったが、検討事項について各学級活発に意見交換を行うことができた。



(2) 総体・新人戦壮行会

学年生徒会が中心となって、総体と新人戦の壮行会を行った。総体壮行会はリモート配信、新人戦壮行会は対面で実施した。学年生徒会を中心に、試合に出場する選手する生徒を鼓舞することができた。



(3) あいさつ運動

11月1日の「いばらき教育の日」に合わせて、登校時間に最寄り駅であいさつ運動を行った。元気なあいさつを通して、駅を利用する学生や地域の方々と交流することができた。今後も地域とのつながりを大切に、地域から愛される学校になるよう取り組んでいきたいと考えている。



3 成果と課題

感染症が5類に移行したことで、学校行事が本来の形を取り戻してきている。様々な行事を、生徒とともに工夫しながら実施し、自発的・自治的に進め、各行事を成功させることができた。今後も、コロナ渦で培った技術を活かして、よりよい方法を模索しながら実践につなげていきたい。